

**周産期のソーシャルサポートに関連した情報収集の分析  
－倫理的感応力の向上を目指した助産師教育の必要性－  
に関する研究のお知らせ**

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間：2019年11月21日～2021年1月31日**

〔研究課題〕

周産期のソーシャルサポートに関連した情報収集の分析  
－倫理的感応力の向上を目指した助産師教育の必要性－

〔研究目的〕

妊産婦を妊娠期から切れ目なく支援するために独自のアセスメントツールとして「周産期支援チェックリスト」を導入しています。その中の「家族の支援状況」の項目に着目し、助産師の情報収集の視点を分析します。

〔研究意義〕

本研究を行うことにより、チェックリストをもとにした情報収集の分析を通して、助産師の倫理的感応力の向上を目指した教育の必要性について明らかにすることができるといえます。

〔対象・研究方法〕

2017年8月から2018年7月に実施した周産期支援チェックリストの「家族の支援状況」に該当した妊産褥婦と妊産褥婦に対する看護記録を記載した助産師が対象です。

〔研究機関名〕

本研究は、帝京大学医学部附属病院での単独研究で以下の者が研究を行います。

中條麻実 看護部 MFICU (実施責任者)

高橋早織 看護部 MFICU 看護師長

平沼瑞希 看護部 MFICU

〔個人情報の取り扱い〕

チェックリスト及び看護記録から情報を収集する際は助産師・看護師及び妊産褥婦の個人が特定される情報は抽出されないため対象者個人の不利益になることはありません。また収集したデータは病棟USBに保存し鍵の掛かる金庫に保管し厳重に管理します。**対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。**

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 中條 麻実

研究分担者： 看護師長 高橋 早織      平沼 瑞希

所属： 帝京大学医学部附属病院 看護部 MFICU

住所： 板橋区加賀 2 丁目 11-1      TEL: 03-3964-1211(代表[内線 30500 ])